



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成28年1月27日

上場会社名 株式会社アドバンテスト

コード番号 6857 URL <https://www.advantest.com/investors>

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 黒江 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 管理本部長 (氏名) 中村 弘志

TEL 03-3214-7500

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	116,648	△2.7	6,162	△37.2	6,465	△51.4	3,624	△60.8
27年3月期第3四半期	119,902	51.3	9,811	—	13,305	—	9,241	—

(注)四半期包括利益 28年3月期第3四半期 4,819百万円 (△82.9%) 27年3月期第3四半期 28,163百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	20.76	18.73
27年3月期第3四半期	53.05	47.96

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	251,985	142,298	142,298	56.5
27年3月期	273,041	140,938	140,938	51.6

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	△2.0	10,500	△28.2	10,800	△42.7	6,700	△48.3	38.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付P.4「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	199,566,770 株	27年3月期	199,566,770 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	24,993,916 株	27年3月期	25,020,294 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	174,568,038 株	27年3月期3Q	174,199,488 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
(3) 四半期連結包括利益計算書	P. 9
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(セグメント情報)	P. 11

〈添付資料〉

2015年度第3四半期 決算（連結）の概要	P. 13
-----------------------	-------

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2015年4月1日～2015年12月31日)の状況 (単位: 億円)

	2015年3月期 第3四半期連結累計期間	2016年3月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	1,261	1,109	△12.0%
売上高	1,199	1,166	△2.7%
営業利益	98	62	△37.2%
税引前四半期純利益	133	65	△51.4%
四半期純利益	92	36	△60.8%

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、堅実な成長と雇用創出が続いた米国経済に支えられ、全体としては成長軌道を維持しましたが、中国経済や新興国経済の減速により、期初の期待値を下回る緩やかな成長にとどまりました。

半導体関連市場においては、2015年前半はメモリ半導体向けを中心に先端設備への投資が堅調に推移しました。しかし、マクロ経済の先行き不透明感などを背景に、スマートフォンなどの電子機器の需要が想定ほど伸びなかったことで半導体市場の成長は鈍化し、2015年後半以降は半導体メーカー各社で在庫調整や設備投資抑制の動きが広がりました。

事業環境の減速感が強まる中、当社は、半導体・部品テストシステムの一層の販売促進に取り組むとともに、半導体試験装置周辺事業などの事業の拡大に努めました。これらの取り組みにより、業績の先行指標となる受注高は当第3四半期に前年同期および第2四半期をいずれも上回ることができました。しかしながら、第2四半期の受注高の落ち込みにより、当第3四半期の売上高は伸び悩みました。

以上により、受注高は1,109億円(前年同期比12.0%減)、売上高は1,166億円(同2.7%減)となりました。営業利益は62億円(同37.2%減)、税引前四半期純利益は65億円(同51.4%減)、四半期純利益は36億円(同60.8%減)となりました。海外売上比率は92.7%(前年同期91.7%)です。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## &lt;半導体・部品テストシステム事業部門&gt;

(単位: 億円)

	2015年3月期 第3四半期連結累計期間	2016年3月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	878	653	△25.6%
売上高	801	694	△13.3%
営業利益	103	24	△76.1%

当部門では、半導体市場減速の影響のもと、非メモリ半導体用テストシステムの需要が前年同期を下回る状態が続きました。しかし、顧客の設備投資意欲に持ち直しが見られた当第3四半期は、受注高が大きく回復に転じました。メモリ半導体用テストシステムでも、一部顧客の設備投資計画見直しなどの影響を受けましたが、堅調な販売動向が続きました。

以上により、当部門の受注高は653億円(前年同期比25.6%減)、売上高は694億円(同13.3%減)、営業利益は24億円(同76.1%減)となりました。

## &lt;メカトロニクス関連事業部門&gt;

(単位: 億円)

	2015年3月期 第3四半期連結累計期間	2016年3月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	205	239	16.9%
売上高	202	249	23.0%
営業利益	26	40	53.7%

当部門でも、一部メモリ半導体メーカーの設備投資一巡などの影響を当第3四半期に受けましたが、非メモリ半導体用のデバイス・インタフェースの拡販など、期初から継続している収益拡大策の推進に努めました。

以上により、当部門の受注高は239億円(前年同期比16.9%増)、売上高は249億円(同23.0%増)、営業利益は40億円(同53.7%増)となりました。

## &lt;サービス他部門&gt;

(単位: 億円)

	2015年3月期 第3四半期連結累計期間	2016年3月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比
受注高	179	217	21.1%
売上高	197	224	13.8%
営業利益	24	39	60.3%

当部門では、年間保守契約の拡大などのフィールドサービス事業の収益拡大策が進捗したほか、新規事業であるSSDテスタへの引合いも伸びました。

以上により、当部門の受注高は217億円(前年同期比21.1%増)、売上高は224億円(同13.8%増)、営業利益は39億円(同60.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前年度末比211億円減少し、2,520億円となりました。この主な要因は、現金および現金同等物、有形固定資産が、それぞれ166億円および22億円減少したことなどによります。負債合計は、主に社債の償還により100億円減少したこと、買掛金が80億円減少したことなどにより、前年度末比224億円減少し、1,097億円となりました。また、株主資本は1,423億円となり、株主資本比率は前年度末比4.9ポイント増加し、56.5%となりました。

## (キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期末における現金および現金同等物は、前年度末より166億円減少し、809億円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益36億円を計上したことに加え、買掛金の減少(△78億円)、未払費用の減少(△52億円)に、減価償却費などの非資金項目等の損益を調整した結果、21億円の支出(前年同期は、125億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、19億円の支出(前年同期は、9億円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の購入(△22億円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、134億円の支出(前年同期は、16億円の支出)となりました。これは主に、社債の償還による支出(△100億円)および配当金の支払(△33億円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

スマートフォンの世界的な普及や自動車電装化の進展など、より安全・快適な社会の実現を目指す流れが、今後の半導体市場およびその関連市場の成長を主導すると予想されています。

当期の当社の事業環境は、半導体市場減速の影響を受け、2015年の夏場以降は厳しい局面が続きました。しかし当第3四半期から、非メモリ半導体用テストシステムに対する顧客の設備投資意欲に持ち直し傾向が見られるほか、スマートフォン向けの高速なDRAMの生産拡大を大手半導体メーカーが計画していることで、メモリ半導体用テストシステムの今後の堅調な引き合いが期待されます。

また、メカトロニクス関連事業およびサービス他事業については、現在取り組んでいる収益拡大策の着実な進捗を見込んでいます。

通期連結業績予想については以下の通り修正いたします。受注高および売上高は、直近の事業状況を踏まえ、2015年10月に開示した従来予想を据え置きます。損益面については、採算性の良い製品の第4四半期における売上構成比率が予想より高まる見込みであることと、営業外損益の累計実績に鑑み、営業利益は100億円から105億円へ、税引前当期純利益は95億円から108億円へ、それぞれ変更します。当期純利益は、海外子会社の利益に対する税金費用の増加等を織り込み、従来予想の67億円から変更ありません。第4四半期予想の前提とした為替レートは、米ドルが120円、ユーロが130円です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
資産の部		
現金および現金同等物	97,574	80,929
売上債権（貸倒引当金控除後）	24,960	21,703
棚卸資産	37,210	37,347
その他の流動資産	5,057	6,595
流動資産合計	164,801	146,574
投資有価証券	2,249	2,273
有形固定資産（純額）	38,480	36,293
無形資産（純額）	4,085	3,501
のれん	54,590	54,747
その他の資産	8,836	8,597
資産合計	273,041	251,985

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2015年12月31日)
<b>負債の部</b>		
買掛金	18,101	10,103
未払費用	10,482	5,364
未払法人税等	2,106	2,419
製品保証引当金	1,525	1,721
1年内償還予定の社債	10,000	-
前受金	4,900	3,561
その他の流動負債	2,572	3,541
流動負債合計	49,686	26,709
社債	15,000	15,000
転換社債	30,119	30,096
未払退職および年金費用	35,034	35,919
その他の固定負債	2,264	1,963
負債合計	132,103	109,687
契約債務および偶発債務		
<b>資本の部</b>		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	43,770	43,761
利益剰余金	141,104	141,177
その他の包括利益累計額	18,387	19,582
自己株式	△ 94,686	△ 94,585
資本合計	140,938	142,298
負債および資本合計	273,041	251,985

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年12月31日)
売上高	119,902	116,648
売上原価	53,342	51,694
売上総利益	66,560	64,954
研究開発費	22,814	23,396
販売費および一般管理費	33,724	35,396
減損費用	211	-
営業利益	9,811	6,162
その他収益 (△その他費用)		
受取利息および受取配当金	150	245
支払利息	△ 103	△ 79
投資有価証券売却益	677	22
その他	2,770	115
その他収益 (△その他費用) 合計	3,494	303
税引前四半期純利益	13,305	6,465
法人税等	4,064	2,841
四半期純利益	9,241	3,624

(単位：円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年12月31日)
1 株当たり四半期純利益		
基本的	53.05	20.76
希薄化後	47.96	18.73

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2014年10月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2015年10月 1日 至 2015年12月31日)
売上高	40,959	29,983
売上原価	17,645	11,979
売上総利益	23,314	18,004
研究開発費	7,792	7,418
販売費および一般管理費	11,892	11,172
減損費用	211	-
営業利益 (△損失)	3,419	△ 586
その他収益 (△その他費用)		
受取利息および受取配当金	62	91
支払利息	△ 35	△ 24
投資有価証券売却益	118	22
その他	1,724	657
その他収益 (△その他費用) 合計	1,869	746
税引前四半期純利益	5,288	160
法人税等	632	967
四半期純利益 (△損失)	4,656	△ 807

(単位：円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2014年10月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2015年10月 1日 至 2015年12月31日)
1株当たり四半期純利益 (△損失)		
基本的	26.73	△ 4.63
希薄化後	24.15	△ 4.63

## (3) 四半期連結包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年 4月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年12月31日)
四半期純利益	9,241	3,624
その他の包括利益 (△損失) (税効果調整後)		
為替換算調整額	18,440	51
純未実現有価証券評価損益	△ 302	38
年金債務調整	784	1,106
その他の包括利益合計	18,922	1,195
四半期包括利益	28,163	4,819

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2014年10月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2015年10月 1日 至 2015年12月31日)
四半期純利益 (△損失)	4,656	△ 807
その他の包括利益 (△損失) (税効果調整後)		
為替換算調整額	11,779	605
純未実現有価証券評価損益	69	159
年金債務調整	252	368
その他の包括利益合計	12,100	1,132
四半期包括利益	16,756	325

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益	9,241	3,624
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	3,769	3,968
繰延法人税等	△ 75	435
投資有価証券売却益	△ 677	△ 22
売上債権の増減(△増加)	△ 5,617	2,897
棚卸資産の増減 (△増加)	△ 1,551	△ 130
買掛金の増減(△減少)	718	△ 7,753
未払金の増減(△減少)	953	△ 125
未払費用の増減 (△減少)	1,096	△ 5,172
未払法人税等の増減 (△減少)	3,208	288
製品保証引当金の増減 (△減少)	△ 216	188
前受金の増減 (△減少)	493	△ 1,502
未払退職および年金費用の増減 (△減少)	323	2,022
その他	810	△ 854
営業活動によるキャッシュ・フロー 計	12,475	△ 2,136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
売却可能有価証券の売却による収入	1,806	54
有形固定資産の売却による収入	59	509
有形固定資産の購入額	△ 2,486	△ 2,151
無形資産の購入額	△ 307	△ 292
その他	27	△ 51
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 901	△ 1,931
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	—	△ 10,000
配当金の支払額	△ 1,666	△ 3,339
その他	114	△ 22
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 1,552	△ 13,361
現金および現金同等物に係る換算差額	6,126	783
現金および現金同等物の純増減額 (△減少)	16,148	△ 16,645
現金および現金同等物の期首残高	68,997	97,574
現金および現金同等物の四半期末残高	85,145	80,929

## (5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

単位：百万円

前第3四半期連結累計期間

(自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	79,972	20,217	19,713	-	119,902
セグメント間の内部売上高	80	-	-	△ 80	-
売上高	80,052	20,217	19,713	△ 80	119,902
調整前営業利益 (△損失)	10,255	2,620	2,440	△ 5,504	9,811
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					9,811

単位：百万円

当第3四半期連結累計期間

(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	69,344	24,865	22,439	-	116,648
セグメント間の内部売上高	40	-	-	△ 40	-
売上高	69,384	24,865	22,439	△ 40	116,648
調整前営業利益 (△損失)	2,450	4,026	3,911	△ 4,225	6,162
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益					6,162

単位：百万円

前第3四半期連結会計期間

(自 2014年10月1日 至 2014年12月31日)

	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	25,047	9,117	6,795	-	40,959
セグメント間の内部売上高	14	-	-	△ 14	-
売上高	25,061	9,117	6,795	△ 14	40,959
調整前営業利益 (△損失)	2,351	1,906	872	△ 1,710	3,419
(調整) スtock・オプション費用					-
営業利益 (△損失)					3,419

単位：百万円

当第3四半期連結会計期間

(自 2015年10月1日 至 2015年12月31日)

	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	18,176	4,607	7,200	-	29,983
セグメント間の内部売上高	16	-	-	△ 16	-
売上高	18,192	4,607	7,200	△ 16	29,983
調整前営業利益 (△損失)	△ 329	△ 483	1,580	△ 1,354	△ 586
(調整) スtock・オプション費用					-
営業利益 (△損失)					△ 586

- (注) 1. 全社に含まれる営業利益 (△損失) への調整は、主として全社一般管理費および事業セグメントに割り当てられていない基礎的研究活動に関連する研究開発費であります。
2. アドバンテストは、ストック・オプション費用調整前営業利益 (△損失) をマネジメントによる事業別セグメントの評価等に使用しております。

## 2015年度第3四半期 決算(連結)の概要

### 1. 受注・受注残

(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度実績						2015年度業績予想	
		1Q	2Q	3Q	2Q比	3Q累計	前年同期比	通期	前年度比
受注高	1,763	440	271	398	47.0%	1,109	Δ12.0%	(1,500) 1,500	Δ14.9%
受注残	450	487	294	392	33.4%	392	2.9%	(350) 350	Δ22.2%

(注)上段( )の数値は、2015年10月26日発表時の予想であります。

### 2. 損益

(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度実績						2015年度業績予想	
		1Q	2Q	3Q	2Q比	3Q累計	前年同期比	通期	前年度比
売上高	1,633	403	464	299	Δ35.4%	1,166	Δ2.7%	(1,600) 1,600	Δ2.0%
売上原価	729	177	220	119	Δ45.7%	516	Δ3.1%	-	-
研究開発費	299	80	80	74	Δ7.5%	234	2.6%	-	-
販売費および一般管理費	457	119	124	111	Δ9.0%	354	5.0%	-	-
減損費用	2	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益 (売上高比率)	146 (9.0%)	27 (6.7%)	40 (8.7%)	Δ5 (Δ2.0%)	-	62 (5.3%)	Δ37.2%	(100) 105 (6.6%)	Δ28.2%
営業外損益	43	1	Δ5	7	-	3	Δ91.3%	-	-
税引前当期純利益 (売上高比率)	189 (11.5%)	28 (7.0%)	35 (7.6%)	2 (0.5%)	Δ95.4%	65 (5.5%)	Δ51.4%	(95) 108 (6.8%)	Δ42.7%
法人税等	60	9	10	10	Δ0.7%	29	Δ30.1%	-	-
当期純利益 (売上高比率)	129 (7.9%)	19 (4.7%)	25 (5.5%)	Δ8 (Δ2.7%)	-	36 (3.1%)	Δ60.8%	(67) 67 (4.2%)	Δ48.3%

(注)上段( )の数値は、2015年10月26日発表時の予想であります。

### 3. 財政状態

(単位:億円)

	2014年度 実績	2015年度実績			
		4Q末	1Q末	2Q末	3Q末
総資産	2,730	2,703	2,598	2,520	Δ3.0%
株主資本	1,409	1,451	1,437	1,423	Δ1.0%
株主資本比率	51.6%	53.7%	55.3%	56.5%	-

### 4. 配当の状況

(単位:円)

(基準日)	2014年度			2015年度		
	中間期末	期末	年間	中間期末	期末(予想)	年間(予想)
1株当たり配当金	5.00	10.00	15.00	10.00	10.00	20.00

(注)2015年度配当予想は、2015年10月26日発表時から変更ありません。